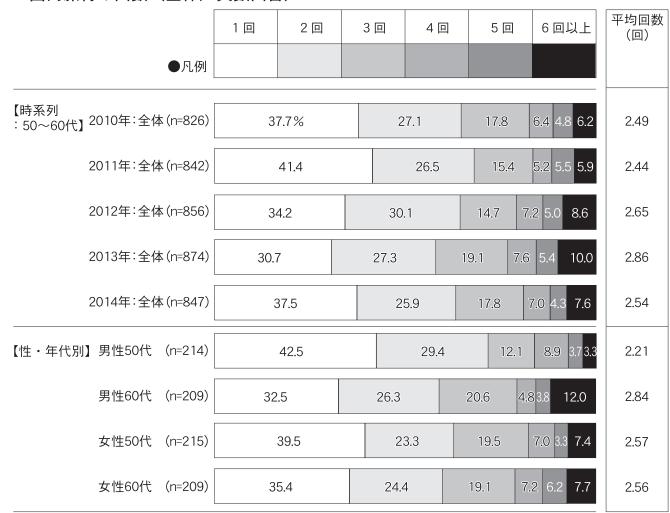
調査デ

タ

層の国际

「ゆこゆこ」まとめ

■国内旅行の回数(全体/実数回答)



「友人・知人と3人以 「1人」10・0%、 で3・8%、次いで ったのは「夫婦2人」については、最も多か直近3回での同行者 たのは、男性の代で2性年代別で最も多かっ 比〇・32回減少した。 年比0・75泊減少した。 日数は3・72泊で対前 は、2・54回で対前年 性年代別で最も多かっ ・22泊だった。 にのは、男性の代で4 84回だった。総宿泊

がなくても定期的に行かったのは「特に理由前年からの減少が大き ったり思い出を作りた 「今のうちに旅行に行

イト」46・2%だが、 ったのは「宿泊予約サ 情報源として最も多か

14年の国内旅行回数 有効回答件数は8 帰省以外の宿泊旅 過去1年以内に出 35円で対前年3・7 りの宿泊費は1万1

た」48・4%、次に や友だちから誘われ を表だちから誘われ 87円だった。代が最も高く1 %増と、消費増税分以 性年代別では、 44・4%だった。 昇が見られた。 女 性 60

のは「名所・街並みのらの減少が大きかった 減だった。 観光」対前年5・4次 8浮増加した。前年か ントへの参加・見学」 宿泊施設を探す際の 対前年2・

代による差が表れた。 れポイントが高く、年 予約」は60代でそれぞ る。年代別にみるとから増加傾向が見られ 泊施設に直接連絡して約する」は50代、「宿 「宿泊予約サイトで予

内旅行動向調査を実施 **| 村県の50~60代の男女** サイトのゆこゆこが国シニア向け宿泊予約 7をした人を対象にし 沖縄を除く46都道 ~19日に行わ

用車」で4・3%。前で最も多いのは「自家 対前年2・3次増加、 年からの伸びが見られ たのは 「団体バス」 「高速バス」が対前年 直近3回の1泊あた 4、浮増加した。

ける旅行は後回しに

よる旅行控えと考えら

し方の違いが表れた。

宿泊施設の予約方法

前年からの伸びが見ら呂」の65・4%だった。 れる。 れたのは「祭りやイベ 旅行の目的で最も多

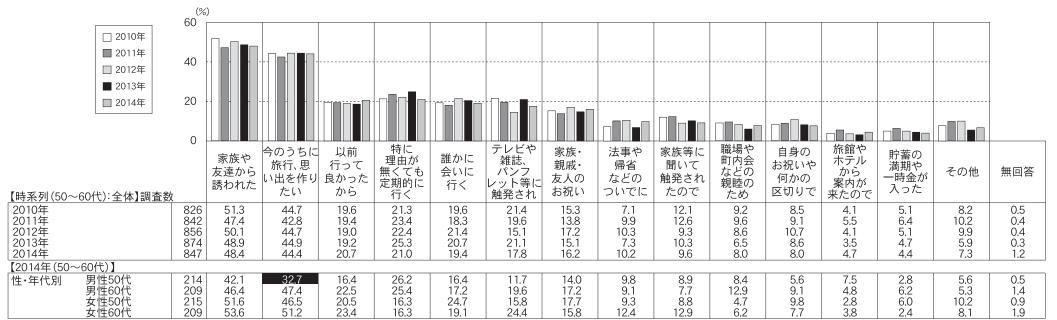
が、12年から減少傾向 約する」の42・0%だ 「宿泊予約サイトで予 ームページで予約すたのは「宿泊施設のホ る」34・7%で、 で最も多かったのは にある。次いで多かっ

り、特に男生こう %から年々増加してお 1人旅は12年の8・5 直近3回の交通手段

レビや雑誌、パンフレビや雑誌、パンフレビの21・0%、対対 を重視し、いつでも行に行く理由のある旅行 ・8%、対前年3・3ットに触発され」の17 浮滅だった。そのとき

え、消費増税の影響にている傾向がうかが 代による宿泊施設の探れポイントが高く、年雑誌」は60代でそれぞ M」16・2%、対前年 社から送られてくるD 見られたのは「旅行会る。前年からの伸びが 代別では、 料の会員制の旅行専門 サイト」は50代、 4・1 浮増だった。 「宿泊予約 無

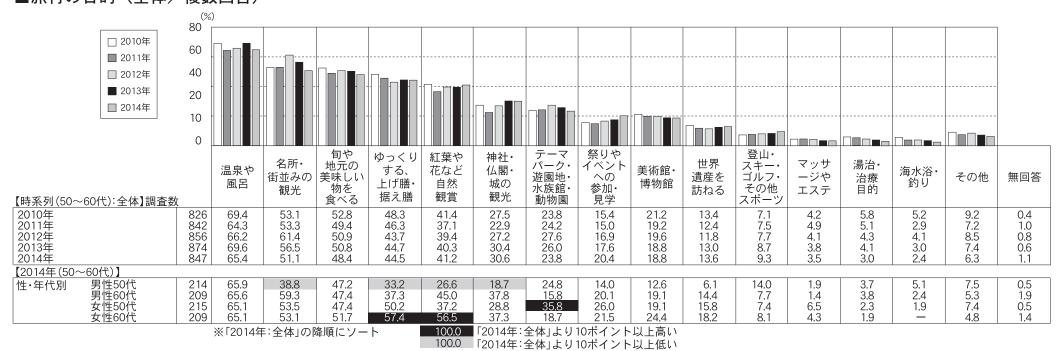
■旅行のきっかけ(全体/複数回答)



※「2014年:全体」の降順にソート

100.0 「2014年:全体」より10ポイント以上高い

■旅行の目的(全体/複数回答)



■宿泊施設の予約方法(パックツアー非利用者/複数回答)

